

中形メインラインフィルタ AFシリーズ

新商品

MEDIUM MAIN LINE FILTER AF SERIES



進化した、省エネフィルタ

新材質・新構造の採用により、
さらに低圧損・長寿命・コンパクトを実現。
ランニングコストの低減をはかる中形メインラインフィルタAF2000シリーズ。

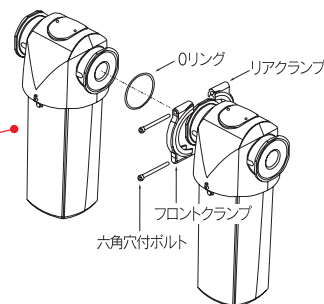
■ 差圧インジケータ

寿命チェックに必要な差圧インジケータを標準装備しました。(P/Mタイプ)



New ■ 省スペースをはかるモジュール接続

モジュールキットによりフィルタの連結ができ、省スペース設置が可能です。
フィルタの連結構造を見直すことにより、作業効率が向上しました。



New ■ 容易なエレメント交換

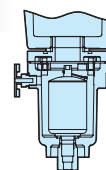
汚れたエレメント表面に触れることなく交換できます。



■ 高信頼のスナップドレン標準装備

■ サイトゲージ

ドレンレベルを目視確認できます。



■ 残圧抜きバルブ

残圧空気を放出します。



New

内部フィルタ構造

● 空気流を効率分流

分岐羽根により空気流を効率よくエレメント内に導きます。



● 圧力損失を最小に

ナノファイバーフィルターメディア※が常に油と水分をはじくため、圧力損失を最小限に抑えます。
・フィルタメディアが水をはじき、水分の吸収を抑えます。

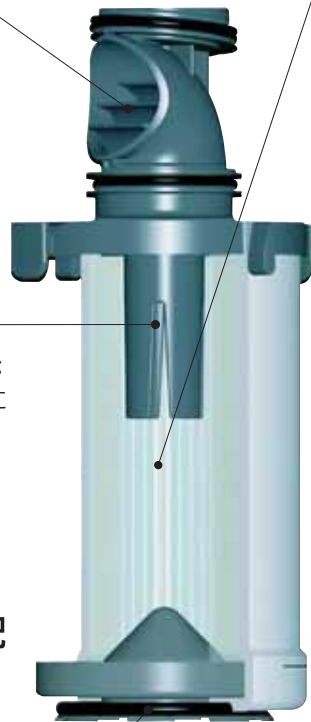


※:異密度ナノファイバーフィルターメディア

密度の異なるメディアを段階的に用いているため、フィルタ寿命が向上しました。

● 均等な空気流

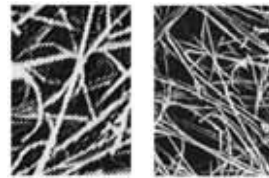
気流分散器により空気流がフィルタエレメントに均等に行き届きます。



New

● 省エネ・省スペースの新構造

プリーツ構造を採用。大きな過面積を有するため、不純物を蓄積させる容量がアップし、ランニングコストがダウン(低圧損で長寿命)。さらにエレメントのコンパクト化も可能にしました。



● 効率的な気流分配

円錐気流拡散器が気流の乱れを整え、効率よく気流を分配します。

AF2000Series 体系

水滴除去
油分(オイルミスト)除去
固形物除去

高価な空気圧機器を保護

- 1 μm 以上を除去
- 二次側油分濃度 0.6mg/ m^3 (21 $^{\circ}\text{C}$)までの油分を除去



油分(オイルミスト)高性能除去
固形物高性能除去

油を嫌う空気圧回路に

- 0.01 μm 以上を除去
- 二次側油分濃度 0.01mg/ m^3 (21 $^{\circ}\text{C}$)までの油分を除去



油蒸気(オイルベーパー)除去
臭気除去

臭いを嫌う空気圧回路に

- 活性炭繊維による吸着
- 二次側油分濃度 0.003mg/ m^3 (21 $^{\circ}\text{C}$)までの蒸気状の油分及び臭気除去



オイルフリーのエアラインに

クリーン環境に応える、ステンレスハウジング採用の
高性能メインラインフィルタ**AF4000シリーズ**。
オイルフリーエアラインに最適です。



■ 差圧計取付口



フィルタ上部に差圧計（オプション）の
取付口を装備しました。

■ 未然に防止



残圧警報機能付

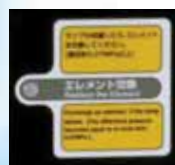
バンドカバーを標準で装備し運転中又は、
残圧がある状態で不用意にバンドを
外すことを防止します。バンドカバーの
固定ネジを緩めると
少量のエアが漏れ、
作業者へ知らせます。

■ エlement交換が容易

ハウジングの締め付けにバンド方式を採用。
Element交換時など工具が不要です。



■ Elementの交換を時間で管理



従来の差圧方式では交換時期を判断しにくい
液体状のオイルミストなどに対応。
交換時期を時間で管理（約1年）
交換時にはランプが点滅してお知らせ。

■ ハウジングの落下防止機構

Element交換などのメンテナンス時に、
バンドカバーを外した際、
ハウジングが落下しないような機構を
設けてあります。
取外し、取り付けが両手で可能です。



■ 信頼性の高いドレン排出器を装備

ドレン排出器には信頼性の高いスナップドレン（DTシリーズ）
を装備。無駄なエアロスなくドレンを排出します。



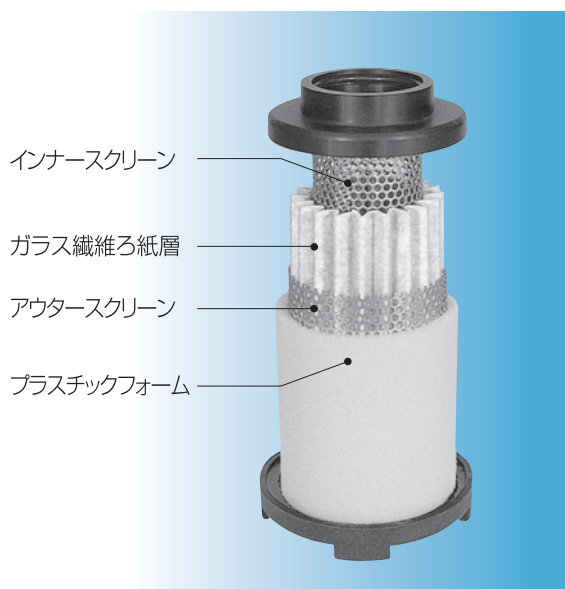
応える。

高性能メインラインフィルタ

AF4000Series

Mtype用エレメント構造

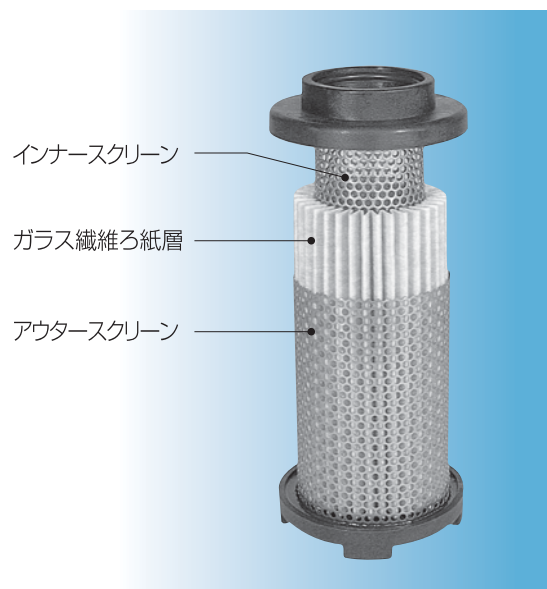
- ・0.01 μm 以上を除去
- ・出口油分濃度0.01mg/m³
- ・通常圧力損失値を低減



- 1.撥水・撥油ガラス繊維ろ紙の採用により、オイルミストの捕集・凝集を効果的に行うと共に、圧力損失値を低減させました。
- 2.ブリーツ構造の採用により、広い過面積を確保。
- 3.地球環境に配慮し、塩化ビニル樹脂を使用していません。

Stype用エレメント構造

- ・1 μm 以上を除去



- 1.ガラス繊維ろ紙を標準採用し、捕集性と耐水性を向上させました。
- 2.ブリーツ構造の採用により、広い過面積を確保。
- 3.エア内に水滴がある状態でも安定した捕集性能を発揮します。

AF4000Series 体系

水滴除去 固形物除去

エアドライヤのプレフィルタに

- 5 μm 以上を除去
- 水滴分離率99%



PType

油分(オイルミスト)除去 固形物除去

高価な空気圧機器を保護

- 1 μm 以上を除去



SType

油分(オイルミスト)高性能除去 固形物高性能除去

油を嫌う空気圧回路に

- 0.01 μm 以上を除去
- 二次側油分濃度
0.01mg/m³(20°C時)まで
油分を除去



MType

油蒸発(オイルペーパー)除去 臭気除去

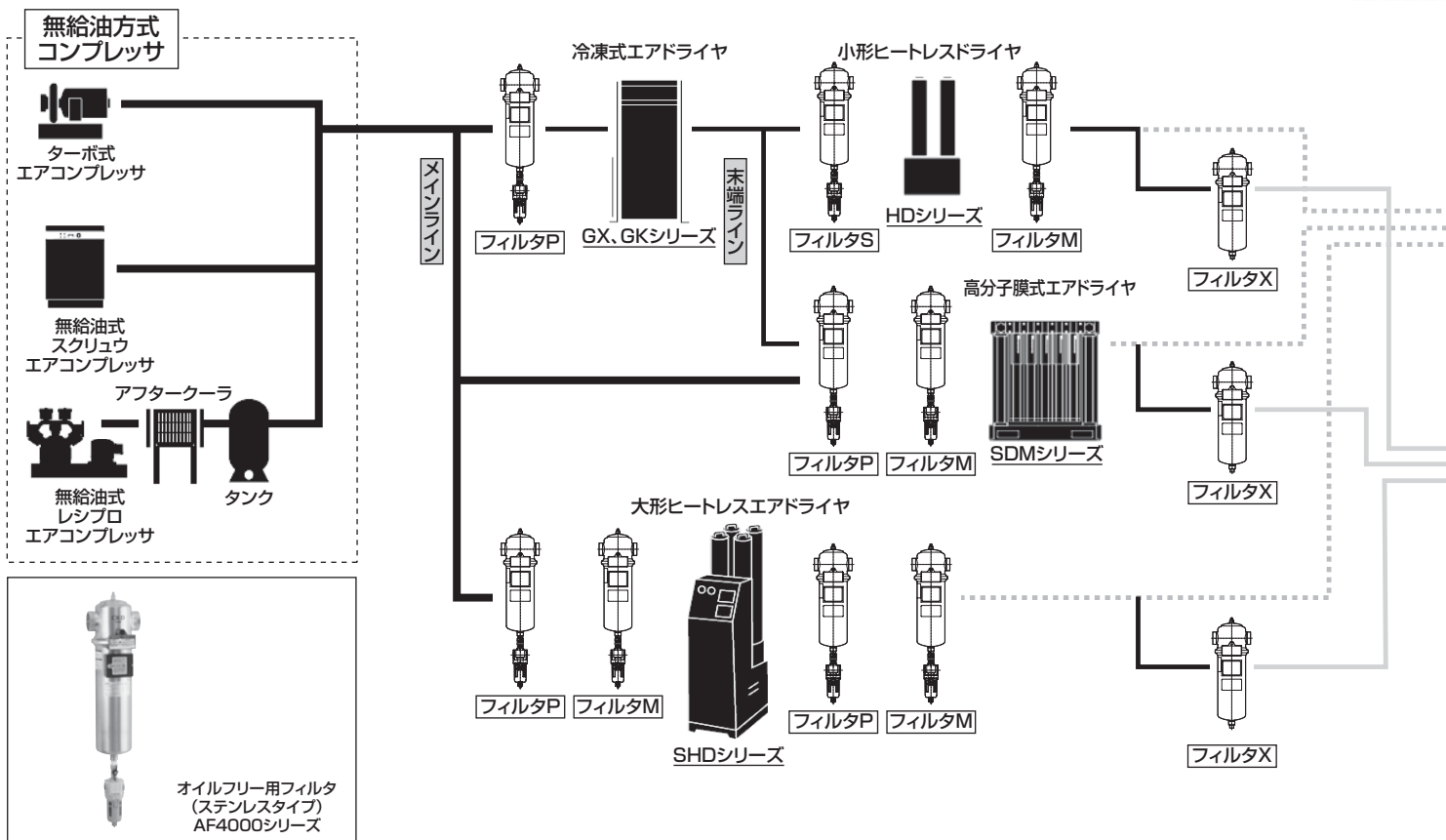
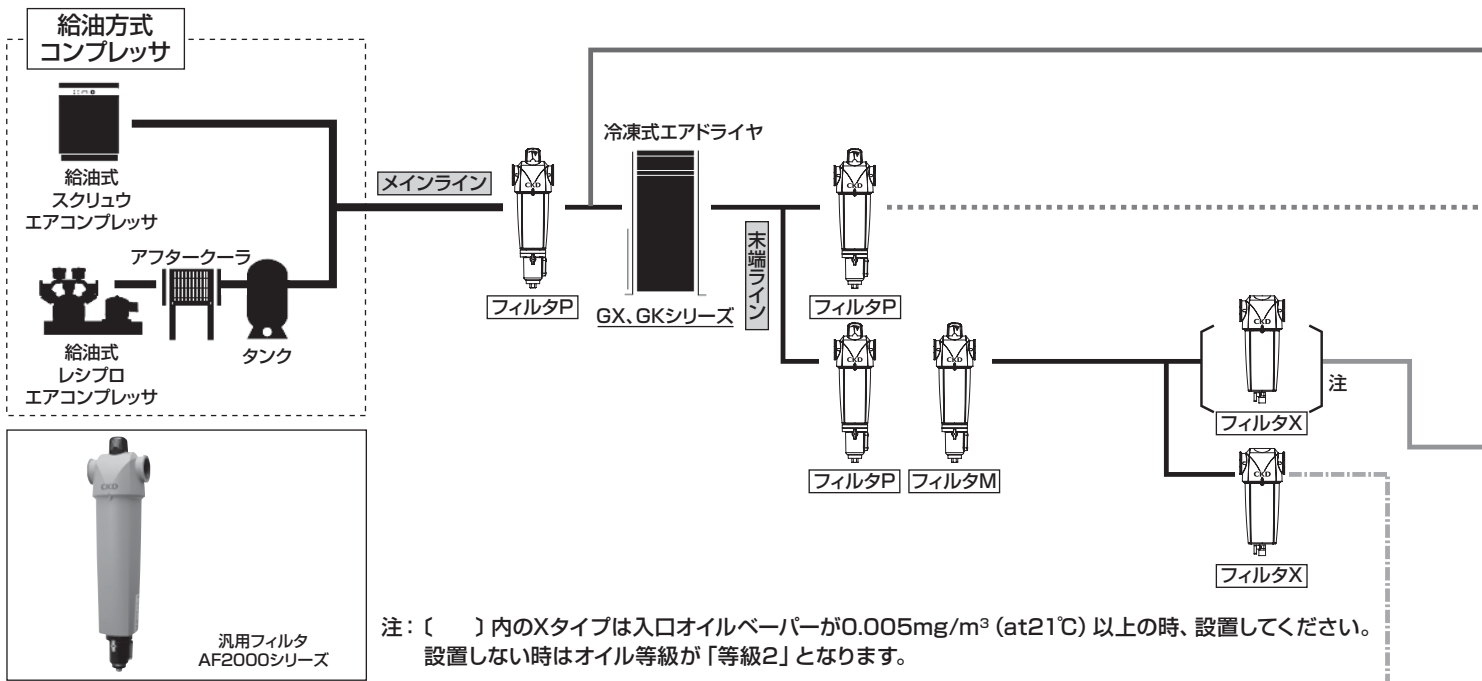
臭いを嫌う空気圧回路に

- 活性炭繊維による吸着
- 二次側油分濃度
0.003mg/m³(20°C時)までの
ペーパー状の油分および臭気除去



XType

中形メインラインフィルタ機器推奨システム構成



● JIS B 8392-1:2003による圧縮空気清浄等級

等級	固体粒子				湿度と水分			オイル	
	1m ³ 当たりの最大粒子数				粒径 μm	濃度 mg/m ³	圧力露点 ℃		水分濃度 Cw g/m ³
	d≤0.10	0.10<d≤0.5	0.5<d≤1.0	1.0<d≤5.0					
0	等級1より厳しい条件で、使用者と納入業者によって決定する								
1	-	100	1	0	-	-	≤-70	-	≤0.01
2	-	100,000	1,000	10	-	-	≤-40	-	≤0.1
3	-	-	10,000	500	-	-	≤-20	-	≤1
4	-	-	-	1,000	-	-	≤+3	-	≤5
5	-	-	-	20,000	-	-	≤+7	-	-
6	-	-	-	-	≤5	≤5	≤+10	-	-
7	-	-	-	-	≤40	≤10	-	Cw≤0.5	-
8	-	-	-	-	-	-	-	0.5<Cw≤5	-
9	-	-	-	-	-	-	-	5<Cw≤10	-

JIS B 8392-1:2000が改定され、JIS B 8392-1:2003となり内容が変わりました。

例えば、
「等級 2.2.1」とは


- 固形粒子 0.1~0.5μmが100,000個
- 圧力露点 -40℃以下
- オイル濃度 0.01mg/m³以下 という等級を示します。

エア質	用途	空気中の不純物			等級
		固体粒子	水分	油分	
水滴除去エア 粗ダスト除去エア	建設・土木機械用 清掃用エア（乾燥を必要としないもの）	5 μm	-	-	4. - . -
一般乾燥エア	一般空気圧機器 一般空気圧工具 省力機器 空気用治具工具 空気チャック 空気バイス 精密部品清掃用エア	1 μm	圧力露点 10℃	0.6mg/m ³	3.6.3
			圧力露点 7℃		3.5.3
乾燥エア（オイルレス）	計装用 計測用 シーケンス制御 高級塗装	0.01 μm	圧力露点 10℃	0.01mg/m ³ (0.003mg/m ³)	2.6.1
			圧力露点 7℃		2.5.1
乾燥エア（無臭）	食品工業（直接食品へブローしないもの） 医薬品工業 攪拌・輸送・乾燥・包装・醸造用	0.01 μm	圧力露点 10℃	0.003mg/m ³	2.6.1
			圧力露点 7℃		2.5.1
超乾燥エア（オイルレス）	オゾン発生装置 粉体輸送 炉用雰囲気ガスの乾燥 高電圧発生装置絶縁ガスの乾燥 コンピュータ室の乾燥 集中管理計装用	0.01 μm	圧力露点 -20℃	0.01mg/m ³	2.3.1
			圧力露点 -40℃		2.2.1
			圧力露点 -60℃		2.2.1
超乾燥エア（無臭）	食品工業（直接食品へブローしないもの） 医薬品工業 攪拌・輸送・乾燥・包装・醸造用	0.01 μm	圧力露点 -20℃	0.003mg/m ³	2.3.1
			圧力露点 -40℃		2.2.1
			圧力露点 -60℃		2.2.1

システム選定上の注意事項



- 注 1. 条件の異なる場合は、カタログ仕様を確認の上機種選定をしてください。
- 注 2. このシステム選定例は空冷式の冷凍式エアドライヤを基準にしたものです。
水冷式の冷凍式エアドライヤにて選定される場合は、基準処理空気流量が異なるためにフィルタの形番が変わることがあります。
詳しくは当社営業マンにご相談ください。
- 注 3. エアフィルタ及びオイルミストフィルタは入気温度が 60℃以下、X タイプは入気温度が 30℃以下が条件です。
冷凍式エアドライヤ二次側からのエア温度が高い場合には、冷凍式エアドライヤから十分距離をとってフィルタの入気温度がそれ以下になるような位置に設定してください。
- 注 4. 高圧仕様（1～1.6MPa）の場合にはこのシステムはご利用になれません。その際には、当社営業マンにご相談ください。
- 注 5. 配管材は、防錆処理を施したもの（亜鉛めっき管、ライニング管およびステンレス鋼管など）をご使用ください。
- 注 6. 冷凍式エアドライヤの処理空気量以上の大流量を瞬時に使用する可能性がある場合は冷凍式エアドライヤの二次側にタンクを取り付けてください。
タンクを設置することにより常に安定した除湿エアを供給することができます。
- 注 7. 冷凍式エアドライヤの二次側のエアフィルタはオイルミストフィルタのプレフィルタとして使用します。
- 注 8. 冷凍式エアドライヤは、使用条件によってはドライヤ内部で結露が起り、結露水が下面（フロア）に垂れることがあります。垂水の流出を防ぎたい場合は、ドライヤ設置前にドレンパン設置等の施工を行ってください。
- 注 9. 省エネルギーを考慮したシステムをお考えの際は何なりと当社営業マンにご相談ください。
- 注 10. ご使用になる機器の直前には、配管内で発生する汚染物質除去用のフィルタを設置してください。

体系表▶中形メインラインフィルタAF2000シリーズ

NEW アルミボディ 普及タイプ	シリーズ	特長	適用エアコンプレッサ Kw						差圧 インジケータ	オート ドレン	残圧抜き バルブ	外 観	掲載ページ	
			22	37	55	75	95	120						
	AF2000P	・ダスト1μm ・油分0.6mg/m ³	●	●	●	●	●	●	●	標準装備	フロート式	● 標準装備		1
	AF2000M	・ダスト0.01μm ・油分0.01mg/m ³	●	●	●	●	●	●	●	標準装備	フロート式	● 標準装備		
	AF2000X	・脱臭 ・油分0.003mg/m ³	●	●	●	●	●	●	-	-	● 標準装備			


メインラインフィルタ流量体系

〈参考〉コンプレッサ

フィルタシリーズ	用途 流量 m ³ /min(ANR)	15kW	22kW	37kW	55kW
		0	5	10	
 <p>NEW 汎用タイプ用フィルタ AF2000シリーズ</p>	水滴除去 油分（オイルミスト）除去 固形物除去	AF2004P-25	AF2007P-40	AF2010P-40	
	油分（オイルミスト）高性能除去 固形物高性能除去	AF2004M-25	AF2007M-40	AF2010M-40	
	油蒸気（オイルベーパー）除去 臭気除去	AF2004X-25	AF2007X-40	AF2010X-40	
 <p>オイルフリー用フィルタ (ステンレスタイプ) AF4000シリーズ</p>	水滴除去 固形物除去	AF4004P-25	AF4007P-40	AF4010P-40	
	油分（オイルミスト）除去 固形物除去	AF4004S-25	AF4007S-40	AF4010S-40	
	油分（オイルミスト）高性能除去 固形物高性能除去	AF4004M-25	AF4007M-40	AF4010M-40	
	油蒸気（オイルベーパー）除去 臭気除去	AF4004X-25	AF4007X-40	AF4010X-40	

処理空気流量条件は入口圧力0.7MPa、初期圧力降下0.01MPaのときの大気圧換算値です。

中形メインラインフィルタAF4000シリーズ

ステンレスボディ オイルフリー用	シリーズ	特長	適用エアコンプレッサ Kw											外 観	掲載ページ
			22	37	55	75	95	120	差圧計	エレメント ライフ インジケータ	オート ドレン	残圧抜き バルブ			
AF4000P	・ダスト5 μ m	●	●	●	●	-	-	● オプション	● オプション	フロート式	● 標準装備		5		
AF4000S	・ダスト1 μ m	●	●	●	●	-	● オプション	● オプション	フロート式	● 標準装備					
AF4000M	・ダスト0.01 μ m ・油分0.01mg/m ³	●	●	●	●	-	● オプション	● 標準装備	フロート式	● 標準装備					
AF4000X	・脱臭 ・油分0.003mg/m ³	●	●	●	●	-	● オプション	● オプション	-	-					

75kW	95kW	120kW	150kW
15	20	25	30
AF2013P-50	AF2020P-50	AF2026P-65	
AF2013M-50	AF2020M-50	AF2026M-65	
AF2013X-50	AF2020X-50	AF2026X-65	
AF4013P-50	AF5000 シリーズ※		
AF4013S-50	AF4020S-50	AF5000 シリーズ※	
AF4013M-50	AF4020M-50	AF5000 シリーズ※	
AF4013X-50	AF4020X-50	AF5000 シリーズ※	

※ AF5000 シリーズについては「空圧・真空・補助機器総合」(No.CB-024S)をご覧ください。



本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください

当社製品を使用した装置を設計製作される場合には、装置の機械機構と空気圧制御回路または水制御回路とこれらをコントロールする電気制御によって運転されるシステムの安全性が確保できる事をチェックして安全な装置を製作する義務があります。

当社製品を安全にご使用いただくためには、製品の選定及び使用と取扱い、ならびに適切な安全管理が重要です。装置の安全性確保のために、警告、注意事項を必ず守ってください。

なお、装置における安全性が確保できることをチェックして安全な装置を製作されるようお願い申し上げます。

警告

- 1 本製品は、一般産業機械用装置・部品として設計、製造されたものです。よって、取扱いは十分な知識と経験を持った人が行ってください。**
- 2 製品の仕様範囲内でのご使用を必ずお守りください。**

製品固有の仕様外での使用は出来ません。また、製品の改造や追加加工は絶対に行わないでください。
なお、本製品は一般産業機械用装置・部品での使用を適用範囲としておりますので、屋外での使用、および次に示すような条件や環境で使用する場合には適用外とさせていただきます。
(ただし、ご採用に際し当社にご相談いただき、当社製品の仕様をご了解いただいた場合は適用となりますが、万一故障があっても危険を回避する安全対策を講じてください。)

 - ① 原子力・鉄道・航空・船舶・車両・医療機械、飲料・食品などに直接触れる機器や用途、娯楽機器・緊急遮断回路・プレス機械・ブレーキ回路・安全対策用など、安全性が要求される用途への使用。
 - ② 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。
- 3 装置設計・管理等に関わる安全性については、団体規格、法規等を必ずお守りください。**

ISO4414、JIS B 8370 (空気圧システム通則)
JFPS2008 (空気圧シリンダの選定及び使用の指針)
高圧ガス保安法、労働安全衛生法および その他の安全規則、団体規格、法規など。
- 4 安全を確認するまでは、本製品の取扱いおよび配管・機器の取り外しを絶対に行わないでください。**
 - ① 機械・装置の点検や整備は、本製品に関わる全てのシステムにおいて安全であることを確認してから行ってください。
 - ② 運転停止時も、高温部や充電部が存在する可能性がありますので、注意して行ってください。
 - ③ 機器の点検や整備については、エネルギー源である供給空気や供給水、該当する設備の電源を遮断し、システム内の圧縮空気は排気し、水漏れ・漏電に注意して行ってください。
 - ④ 空気圧機器を使用した機械・装置を起動または再起動する場合、飛び出し防止処置等システムの安全が確保されているか確認し、注意して行ってください。
- 5 事故防止のために必ず、次頁以降の警告及び注意事項をお守りください。**

■ここに示した注意事項では、安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」として区別してあります。

- 危険:** 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定され、かつ (DANGER) 危険発生時の緊急性 (切迫の度合い) が高い限定的な場合。
- 警告:** 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。 (WARNING)
- 注意:** 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。 (CAUTION)

なお「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ご注文に際しての注意事項

- 1 保証期間**

当社製品の保証期間は、貴社のご指定場所への納入後1年間といたします。
- 2 保証範囲**

上記保証期間中に明らかに当社の責任と認められる故障を生じた場合、本製品の代替品または必要な交換部品の無償提供、または当社工場での修理を無償で行わせていただきます。
ただし、次の項目に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。
①カタログまたは仕様書に記載されている以外の条件・環境での取扱いならびにご使用の場合
②故障の原因が本製品以外の事由による場合
③製品本来の使い方以外の使用による場合
④当社が関わっていない改造または修理が原因の場合
⑤納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合
⑥天災、災害など当社の責でない原因による場合
なお、ここでいう保証は、納入品単体に関するものであり、納入品の不具合により誘発される損害については除外させていただきます。
- 3 適合性の確認**

お客様が使用されるシステム、機械、装置への当社製品の適合性は、お客様自身の責任でご確認ください。



空気圧機器（メインラインフィルタ）

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください。

一般の注意事項は、「空圧・真空・補助機器総合 No.CB-024S」をご確認ください。

各シリーズ・個別注意事項：中形メインラインフィルタ AF シリーズ

製造者の免責責任

警告

■次の項目においては製造者は責任を負いません。

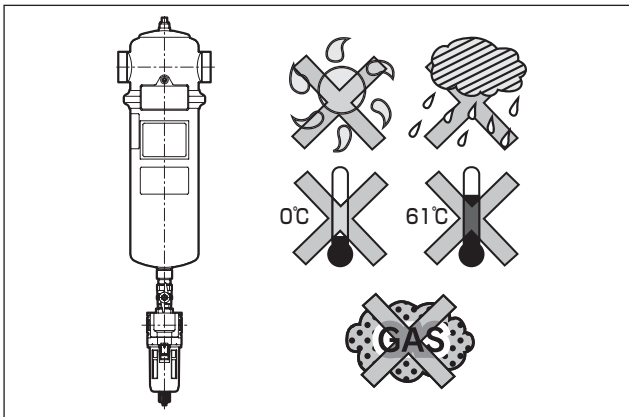
- 使用者による使用方法の重大な錯誤があった場合。
- 使用者によって、不正な改造または、正規部品を使わずに修理された場合。

設計・選定時

1. 共通

警告

- 圧縮空気以外での用途は禁止します。
- 潜函シールド・呼吸用等の医療機器および食品への直接ブローには使用しないでください。
 - 人身事故などの原因となります。
- 車両・船舶などの輸送機器への搭載使用はしないこと。
 - 振動等が原因で内部機器破損の原因となります。
- 直射日光および雨水は避けてください。樹脂部品等が劣化し破損する恐れがあります。
- 腐食性ガスのある場所では使用しないでください。
- 使用温度範囲内で使用してください。



■ 凍結する恐れのある場所では使用しないでください。内部に溜まっているドレンが凍結し製品が破損する恐れがあります。

■ 危険な場所（爆発の可能性がある雰囲気など）では使用しないでください。

■ 入気温度はできるだけ低くすることをおすすめします。温度が高くなりますと油分除去率が悪くなります。

■ オゾン発生環境では使用しないでください。

■ 振動・衝撃のある場所では使用しないでください。

■ 粉塵等がある場所では使用しないでください。

■ 次のようなガス物質が圧縮空気中に含まれている環境では使用しないでください。

- ・ 亜硫酸ガス ・ 塩素ガス
- ・ 芳香族炭化水素化合物類
(例、ベンゼン、トルエン、フェノール、シクロヘキサン etc)
- ・ 塩素化炭化水素化合物類
(例、トリクロロールエチレン、クロロホルム etc)
- ・ ケトン類 (例、アセトン etc)
- ・ アルデヒド類
(例、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド etc)
- ・ アミン類 (例、エチルアミン、メチルアミン etc)

■ エア流量は、必ず使用圧力範囲内にて処置空気量以内でご使用ください。

- 水分・粉塵・油分等の除去が悪くなります。

■ 屋内に設置してください。

取付・据付・調整時

1. 共通

注意

- 本体の上には絶対に乗らないでください。
- 配管の際、切削油や防錆油などを必ず取り除いてください。
- 保守点検をしやすくするために、スペースを確保してください。
- 急激に開閉するバルブ等の直後に取り付けしないでください。また逆流の可能性のあるシステムや衝撃を受けやすい場所には取り付けしないでください。

■ 本体取付け前に、配管内をエアブローし、内部の異物を取り除いてください。

■ P、S、M タイプのドレン排出部配管は、内径φ 5.7～6.0、長さ 5m 以内でかつ、立上がり配管はさけてください。

■ ドレンは圧力により排出されますので、排出口の配管はしっかりと固定して人や物に飛沫がかからないように注意してください。

取付・据付・調整時

- ドレンの排出不良が発生しますので、ボウルを下向きに垂直に取付けてください。
ドレン配管内が加圧状態にならないように、配管してください。複数の配管をまとめたり、止め弁を取り付けることは加圧状態となりますので、施工しないでください。
- 据付は、製品の重さに十分耐えうる場所に確実に設置してください。また、出入口配管は床面あるいは天井部より、ホルダーやサポータ等により固定してください。
- 配管接続する際は、前後の配管を直線にしてください。
- 接続配管に無理な力を加えないでください。無理な力を与えますと、接続口ネジ部や付け根部が変形・破損することがあります。

2. AF2000 シリーズ

▲ 注意

- P、Mタイプのドレン排出部配管は、内径φ5.7~6.0、長さ5m以内でかつ、立上がり配管はさけてください。
なお、ドレン排出口には、メネジが切っておりませんので、その部分を使用して配管してください。
配管接続の際は、ナットをスパナ等で固定してネジ部に力が強く加わらないようにしてください。

3. AF4000 シリーズ

▲ 注意

- P、S、Mタイプに、差圧計を取り付けるときは、高圧側低圧側のポートを確認し、正しく取付を行ってください。
- ドレン排出器を配管する際はボールバルブをスパナ等で固定して75N・m以下のトルクで漏れなきように締めつけてください。

使用・メンテナンス時

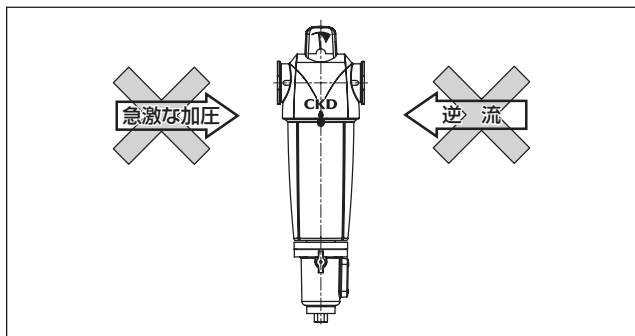
1. 共通

▲ 警告

- ボウルをとりはずすときは、圧縮空気を止めてボウル内の圧力を完全に排出し、残圧がないことを確認してから行ってください。

▲ 注意

- エアを逆流させないでください。また、急激に加圧しないでください。
本来の性能が出なくなる恐れがあります。
また、破損する恐れもあります。



- ドレン排出器はノーマルオープン形です。適用コンプレッサは0.75kW以上（吐出流量90ℓ/min以上）としてください。
- ドレン排出器は、圧力が0.1MPa上昇まで初期発生ドレンとともにエアパージします。

2. AF2000 シリーズ

▲ 注意

- エアフィルタの寿命は、1年又は差圧インジケータの針が赤いレンジに入るか何れか早い方です。寿命になりましたらエレメントを新品と交換してください。
（但し、Xタイプは650時間（21℃時）又は脱臭効果がなくなりましたら交換してください。）

- ドレン排出器の排出不良などのメンテナンスを実施する場合は、フィルタ内のエアを抜いてから行なってください。ドレンユニットは水洗い後、エアガン等でエアブローをしてください。

- フィルタ下部にエア抜きバルブが付いておりますので、エア抜きに使用できます。

3. AF4000 シリーズ

▲ 注意

- エアフィルタの寿命は、圧力降下又は使用期間（8000時間又は1年）に達したときです。寿命になりましたらエレメントを新品と交換してください。なお、エレメントライフインジケータを使用の場合は、エレメント交換時にインジケータの乾電池も新品と交換してください。
（但し、Xタイプは使用期間又は脱臭効果がなくなりましたら交換してください。）

- Mタイプにはエレメントライフインジケータが標準装備してありますのでエレメントの使用期間がわかります。

- ドレン排出器の排出不良などのメンテナンスを実施する場合は、ストップバルブを閉じてドレン排出器のボウル内のエアを抜いてから行なってください。ドレンユニットは水洗い後、エアガン等でエアブローをしてください。

- ボウルの洗浄には、家庭用中性洗剤をご使用後、水洗いしてください。

- ドレン排出器のボウルの材質はポリカーボネイトですので、次頁の化学製品の使用あるいは雰囲気中のご使用は避けてください。
（ナイロンボウル、メタルボウル製のドレン排出器は特注対応いたします。）

使用・メンテナンス時

●ドレン排出器のプラスチックボウルの耐薬品性

化学薬品の種類	化学薬品の分類	化学薬品の主な製品	一般的な使用例	ポリカーボネート	ナイロン
無機化合物	酸	塩酸・ 酸・フッ素・リン酸・クロム酸・硫酸	金属の酸洗い液・酸性脱脂液 皮膜処理液	×	×
	アルカリ	力性ソーダ・力性カリ・消石灰・アンモニア水・ 炭酸ソーダなど	金属のアルカリ性脱脂液	×	○
	無機塩	硫化ソーダ・硝酸カリ・重クロム酸カリ・ 硫酸ソーダなど		×	○
有機化合物	芳香族炭化水素	ベンゼン・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・ スチレンなど	塗料のシンナーに含有 (ベンゼン・トルエン・キシレン)	×	×
	塩素化脂肪族炭化水素	塩化メチル・塩化エチレン・塩化メチレン・ 塩化アセチレン・クロロホルム・トリクレン・ パークレン・四塩化炭素	金属の有機溶剤系の洗浄液 (トリクレン・パークレン・四塩化炭素など)	×	○
	塩素化芳香族炭化水素	クロロベンゼン・ジクロロベンゼン・ 六塩化ベンゼン(B・H・C)など	農薬	×	○
	石油成分	ソルベント・ナフサ・ガソリン		×	○
	アルコール	メチルアルコール・エチルアルコール・ シクロヘキサノール・ベンジルアルコール	凍結防止剤として使用	×	×
	フェノール	石炭酸・クレゾール・ナフトールなど	消毒液	×	×
	エーテル	メチルエーテル・メチルエチルエーテル・ エチルエーテル	ブレーキ油の添加剤	×	○
	ケトン	アセトン・メチルエチルケトン・シクロヘキサノン・ アセトフェノンなど		×	×
	カルボン酸	ギ酸・酢酸・ブチル酸・アクリル酸・シュウ酸・ フタル酸など	染色剤・シュウ酸はアルミの処理剤 フタル酸は塗料の基材として使用	×	×
	りん酸エステル	フタル酸ジメチル(DMP)・フタル酸ジエチル(DEP)・ フタル酸ジブチル(DBP)・フタル酸ジオクチル(DOP)	潤滑油・合成作動油・防錆油の添加剤 合成樹脂の可塑剤として利用	×	○
	オキシ酸	グリココール酸・乳酸・リンゴ酸・クエン酸・酒石酸		×	×
	ニトロ化合物	ニトロメタン・ニトロエタン・ニトロエチレン・ ニトロベンゼンなど		×	○
	アミン	メチルアミン・ジメチルアミン・エチルアミン・ アニリン・アセトアニリドなど	ブレーキ油の添加剤	×	×
	ニトリル	アセトニトリル・アクリロニトリル・ ベンズニトリル・アセトイリニトリルなど	ニトリルゴムの原料	×	○

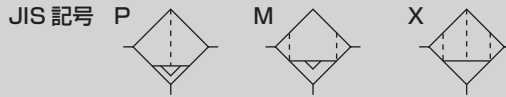
○印:使用可 ×印:使用不可



中形メインラインフィルタ

AF2000P-M-X Series

固形物除去、油分除去、臭い除去用途に最適。
 処理空気流量：3.7～25.8m³/min(ANR)(0.7MPa 時)



仕様

項目	AF2004□-25	AF2007□-40	AF2010□-40	AF2013□-50	AF2020□-50	AF2026□-65	
処理空気流量	m ³ /min(ANR)	3.7	6.6	9.6	13.2	19.8	25.8
使用流体	圧縮空気						
使用圧力範囲	MPa	0.1～1.0					
保証耐圧力	MPa	1.5					
接続口径	Rc	1	1 ¹ / ₂		2		2 ¹ / ₂
製品質量 () 内は X タイプ	kg	2.6 (2.2)	3.0 (2.6)	4.9 (4.5)	5.6 (5.25)	5.65 (5.25)	11.1 (10.7)
差圧インジケータ	標準装備 (X タイプは除く)						
ドレン排出器	内蔵 (NO タイプ：無加圧時排出有。但し、X タイプは除く)						
ドレン排出口径	Rc	1/8 (X タイプは除く)					

□にはシリーズ名が入ります。

項目	Pタイプ	Mタイプ	Xタイプ	
使用温度範囲	℃		5～60	
ろ過度	μm	1	0.01	活性炭による吸着
二次側油分濃度	mg/m ³	0.6	0.01	0.003
初期圧力降下	MPa	0.007	0.01	0.02
通常圧力降下	MPa	0.014	0.02	—

注 1：処理空気流量は、入口圧力 0.7MPa のときの大気圧換算値です。

注 2：ANR は 20℃大気圧相対湿度 65%での状態を表しています。

注 3：二次側油分濃度は入口空気温度 21℃時の値です。

注 4：ドレン排出器は NO タイプです。0.1MPa 上昇まで初期発生ドレンとともにエアバージします。

注 5：P/M タイプのエレメント交換は 1 年又は差圧インジケータの針が赤いレンジに入るか何れか早い方です。

注 6：X タイプは 650 時間 (21℃時) 又は脱臭効果がなくなりましたらエレメント交換してください。

注 7：X タイプにはボールバルブ (Rc1/2) が排出口に付いています。

形番表示方法

AF2 004 P - 25

① 流量区分

② エレメントタイプ

③ 口径

記号	内容
① 流量区分	
004	3.7m ³ /min(ANR)
007	6.6m ³ /min(ANR)
010	9.6m ³ /min(ANR)
013	13.2m ³ /min(ANR)
020	19.8m ³ /min(ANR)
026	25.8m ³ /min(ANR)
② エレメントタイプ	
P	Pタイプ(固形物・油分除去フィルタ)
M	Mタイプ(高性能固形物・油分除去フィルタ)
X	Xタイプ(臭気除去フィルタ)
③ 口径	
25	Rc1
40	Rc1 ¹ / ₂
50	Rc2
65	Rc2 ¹ / ₂

⚠ 選定上の注意事項

選定した圧力未満でご使用になりますと性能が発揮できない場合がありますので、必ずご使用圧力にて形番選定をお願いいたします。

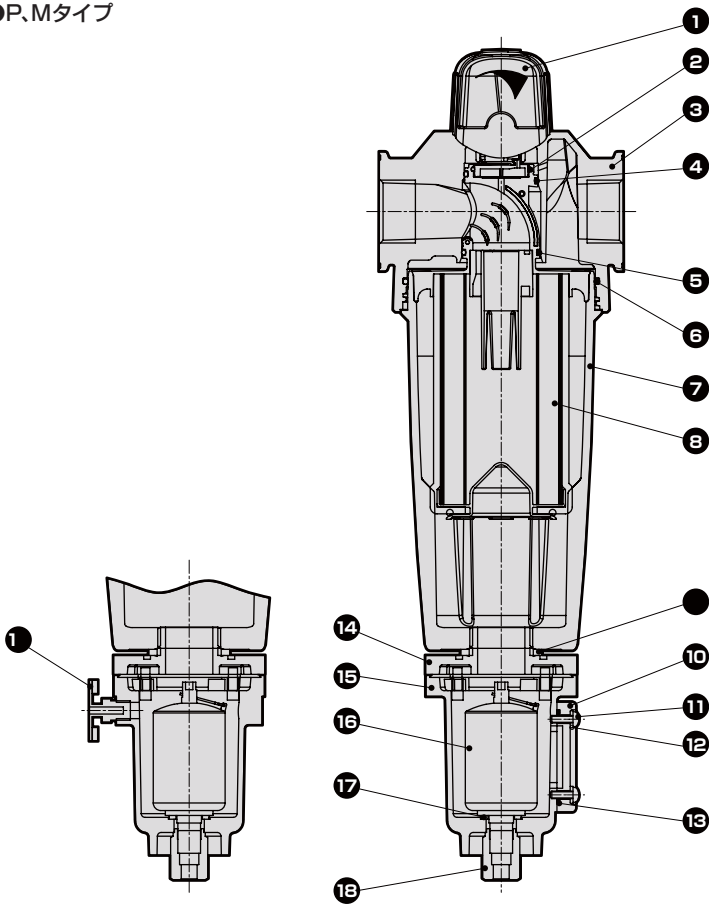
流量補正係数

圧力(MPa)	補正係数
0.1	0.38
0.2	0.53
0.3	0.65
0.4	0.76
0.5	0.85
0.6	0.93
0.7	1.0
0.8	1.07
0.9	1.13
1.0	1.18

使用圧力が0.7MPa 以外のときは、上記係数を処理空気流量に掛けてください。

内部構造および部品リスト

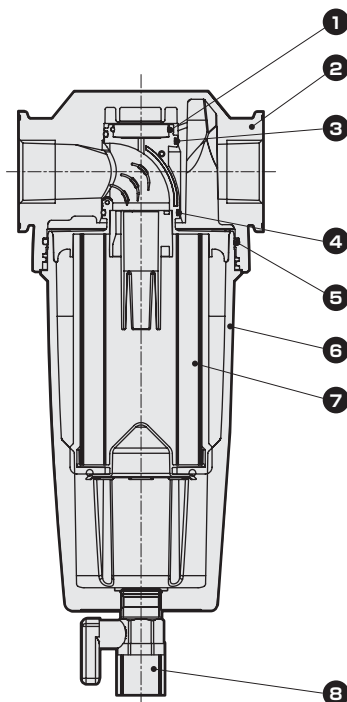
●P.Mタイプ



部品リスト

No.	部品名	材質
1	差圧インジケータ	
2	Oリング	NBR
3	カバー	アルミニウム
4	Oリング	NBR
5	Oリング	NBR
6	Oリング	NBR
7	ボウル	アルミニウム
8	エレメント	
9	シールワッシャ	鋼、NBR
10	サイトゲージ	サルホン
11	小ねじ	鋼
12	ワッシャ	PA
13	パッキン	NBR
14	キャップ	アルミニウム
15	ケース	アルミニウム
16	オートドレン	
17	パッキン	NBR
18	アダプタナット	C3604
19	バルブ	

●Xタイプ



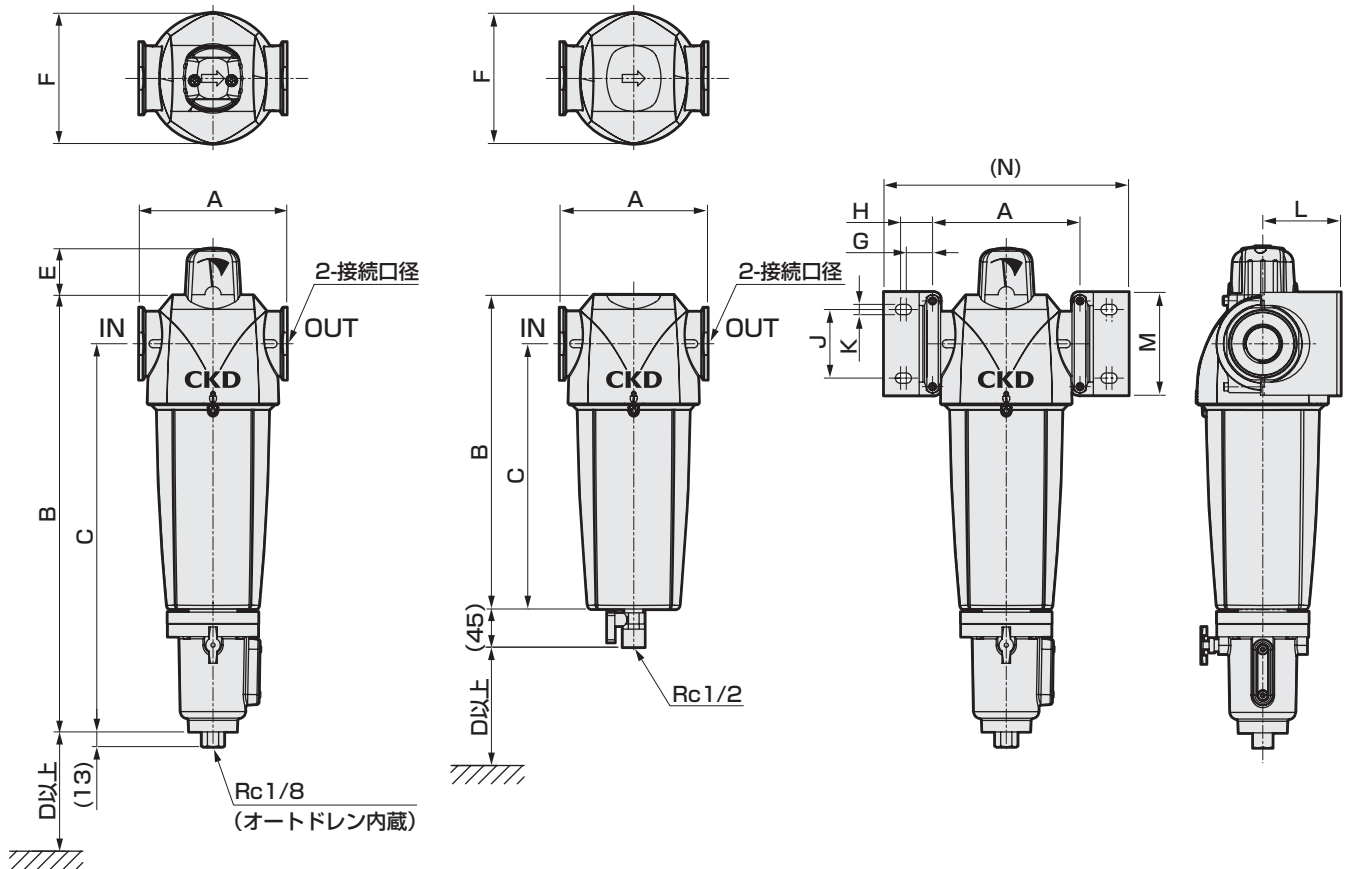
部品リスト

No.	部品名	材質
1	Oリング	NBR
2	カバー	アルミニウム
3	Oリング	NBR
4	Oリング	NBR
5	Oリング	NBR
6	ボウル	アルミニウム
7	エレメント	
8	ボールバルブ	

外形寸法図

●AF2004P/M～AF2026P/M

●AF2004X～AF2026X



形番	接続口径	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N
AF2004P/M-25	Rc1	129	383	340	70	43	114	23	28	60	9	68	90	214
AF2004X-25	Rc1	129	274	232	70	—	114	23	28	60	9	68	90	214
AF2007P/M-40	Rc1 $\frac{1}{2}$	129	473	430	70	43	114	23	28	60	9	68	90	214
AF2007X-40	Rc1 $\frac{1}{2}$	129	364	322	70	—	114	23	28	60	9	68	90	214
AF2010P/M-40	Rc1 $\frac{1}{2}$	170	541	491	100	46	155	32	39	84	11	92	120	291
AF2010X-40	Rc1 $\frac{1}{2}$	170	433	383	100	—	155	32	39	84	11	92	120	291
AF2013P/M-50	Rc2	170	633	583	100	46	155	32	39	84	11	92	120	291
AF2013X-50	Rc2	170	525	475	100	—	155	32	39	84	11	92	120	291
AF2020P/M-50	Rc2	170	633	583	100	46	155	32	39	84	11	92	120	291
AF2020X-50	Rc2	170	525	475	100	—	155	32	39	84	11	92	120	291
AF2026P/M-65	Rc2 $\frac{1}{2}$	205	750	690	120	49	180	35.5	42.5	100	11	135	150	332
AF2026X-65	Rc2 $\frac{1}{2}$	205	642	582	120	—	180	35.5	42.5	100	11	135	150	332

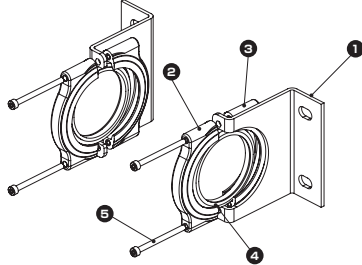
X タイプには差圧インジケータがついておりません。

D 寸法はエレメントを外すために必要な最小寸法です。実際にはオートドレンの配管寸法を考慮して設置してください。

部品構成表

ブラケットキット

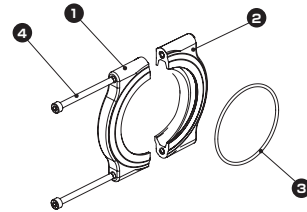
形式名	形番
AF2004 ~ AF2007	AF2004-KD4-162775
AF2010 ~ AF2020	AF2010-KD4-162776
AF2026	AF2026-KD4-168281



品番	部品名	数量
1	マウンティングブラケット	2
2	フロントクランプ	2
3	リアクランプ	2
4	マウンティングスペーサ	2
5	六角穴付ボルト	4

モジュールキット

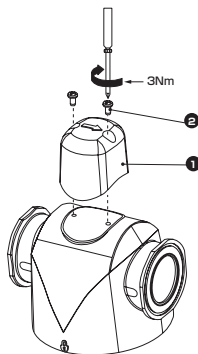
形式名	形番
AF2004 ~ AF2007	AF2004-KD4-162773
AF2010 ~ AF2020	AF2010-KD4-162774
AF2026	AF2026-KD4-168280



品番	部品名	数量
1	フロントクランプ	1
2	リアクランプ	1
3	Oリング	1
4	六角穴付ボルト	2

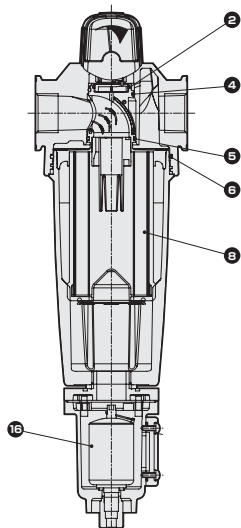
差圧インジケータ

形式名	形番
AF2004 ~ AF2026	AF2004-KD4-162778



品番	部品名	数量
1	差圧インジケータ	1
2	取付ビス	2

消耗部品リスト



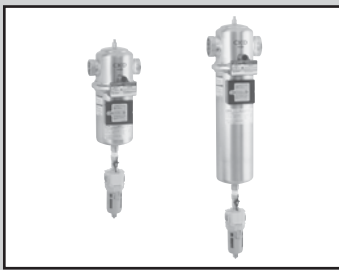
消耗部品キット形番 形式名	Oリング ² ⁴ ⁵ ⁶	オートドレン ¹⁶
AF2004 ※ -25	AF2004-KD4-162779	AF2004-KFL-391722
AF2007 ※ -40		
AF2010 ※ -40	AF2010-KD4-162780	
AF2013 ※ -50		
AF2020 ※ -50		
AF2026 ※ -65	AF2026-KD4-168282	

※印には P/M/X のタイプ名が入ります。
 Oリングキットは、エレメント部 3 本とボウル部 1 本のキットです。
 オートドレンは、フロート部と六角ナット、パッキンのキットです。
 Xタイプにはドレン排出器は取付きません。

エレメント

消耗品キット形番 形式名	Pタイプ エレメント	Mタイプ エレメント	Xタイプ エレメント
AF2004 ※ -25	AF2004P-KD4-162758	AF2004M-KD4-162759	AF2004X-KD4-162760
AF2007 ※ -40	AF2007P-KD4-162761	AF2007M-KD4-162762	AF2007X-KD4-162763
AF2010 ※ -40	AF2010P-KD4-162764	AF2010M-KD4-162765	AF2010X-KD4-162766
AF2013 ※ -50	AF2013P-KD4-162767	AF2013M-KD4-162768	AF2013X-KD4-162769
AF2020 ※ -50	AF2020P-KD4-162770	AF2020M-KD4-162771	AF2020X-KD4-162772
AF2026 ※ -65	AF2026P-KD4-168277	AF2026M-KD4-168278	AF2026X-KD4-168279

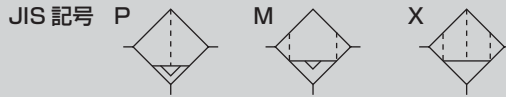
※印には P/M/X のタイプ名が入ります。
 エレメントキットは Oリング²⁴⁵⁶とエレメント⁹のキットです。



中形メインラインフィルタ

AF4000P-S-M-X Series

固形物除去、油分除去、臭い除去用途に最適。
 処理空気流量：3.7～18.8m³/min(ANR)(0.7MPa時)



仕様

項目	AF4004□-25	AF4007□-40	AF4010□-40	AF4013□-50	AF4020□-50	
処理空気流量	m ³ /min(ANR)	3.7	6.2	10	13	18.8
使用流体	圧縮空気					
使用圧力範囲	MPa	0.1～1.0				
使用温度範囲	℃	5～60				
保証耐圧力	MPa	1.5				
接続口径	Rc	1	1 1/2		2	
製品質量	kg	3	3.3	3.7	4.3	6
エレメントライフインジケータ	Mタイプのみ標準装備					
ドレン排出器	DT3000-15-W(Xタイプは除く)					
ドレン排出口径	内径φ5.7～φ6のナイロンチューブを直接接続(Xタイプは除く)					

□にはシリーズ名が入ります。

項目		Pタイプ	Sタイプ	Mタイプ	Xタイプ	
性	入口空気圧力	MPa 0.7				
	入口空気温度	℃ 32				
	入口空気露点	—	—	水滴の混入、発生なきこと	圧力露点10℃	
	入口油分濃度	—	—	3	0.01	
能	ろ過度	5	1	0.01	活性炭繊維による吸着	
	二次側油分濃度	—	—	0.01	0.003	
	水滴分離効率	99	—	—	—	
	圧力降下	初期	0.005	0.005	0.01	0.009
	エレメント	圧力降下	0.02	0.07	0.07	—
交換時期	使用期間	8000時間又は1年				

注1:処理空気流量は、入口圧力0.7MPaのときの大気圧換算値です。

注2:ANRは20℃大気圧相対湿度65%での状態を表しています。

注3:二次側油分濃度は入口空気温度20℃時の値です。

注4:ドレン排出器はNOタイプです。0.1MPa上昇まで初期発生ドレンとともにエアパージします。

注5:P/S/Mタイプのエレメント交換は圧力降下若しくは使用期間の何れか早い方です。

注6:Xタイプは使用期間又は脱臭効果がなくなりましたらエレメント交換してください。

注7:AF4020にPタイプはございません。

形番表示方法



機種形番

① 流量区分

② エレメントタイプ

③ 口径

④ 添付品

記号	内容
① 流量区分	
004	3.7m ³ /min(ANR)
007	6.2m ³ /min(ANR)
010	10m ³ /min(ANR)
013	13m ³ /min(ANR)
020	18.8m ³ /min(ANR)(S、M、Xのみ)
② エレメントタイプ	
P	Pタイプ(固形物・水滴除去用フィルタ)
S	Sタイプ(固形物除去用フィルタ)
M	Mタイプ(オイルミスト除去用フィルタ)
X	Xタイプ(臭気除去用フィルタ)
③ 口径	
25	Rc1
40	Rc1 1/2
50	Rc2
④ 添付品	
GA	差圧計(GA400-8-P02)添付
EL	エレメントライフインジケータ添付

⚠ 選定上の注意事項

選定した圧 未満でご使用になりますと性能が発揮できない場合がありますので、必ずご使用圧 にて形番選定をお願いいたします。

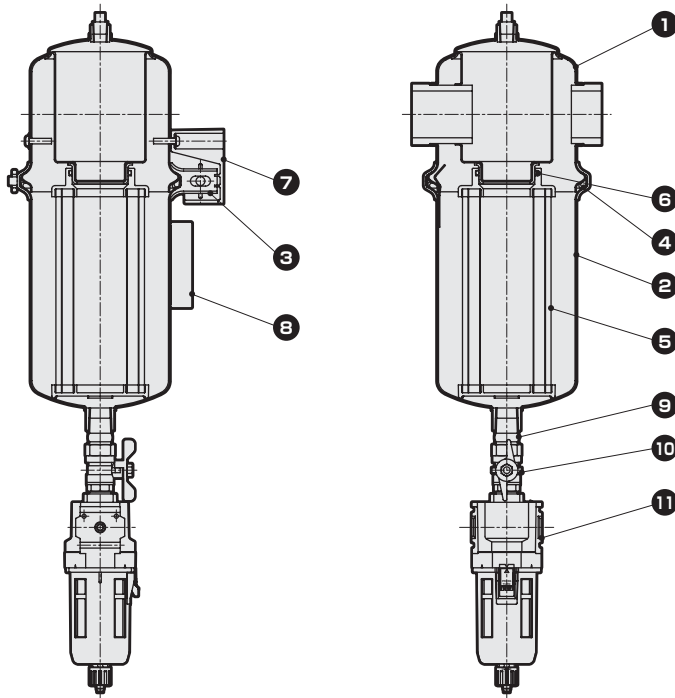
流量補正係数

圧力(MPa)	補助係数
0.2	0.36
0.3	0.5
0.4	0.62
0.5	0.75
0.6	0.88
0.7	1.0
0.8	1.13
0.9	1.25
1.0	1.38

入口圧 が0.7MPa以外ときは、下記係数を処理空気流量に乗じてください。

内部構造および部品リスト

●P,S,Mタイプ

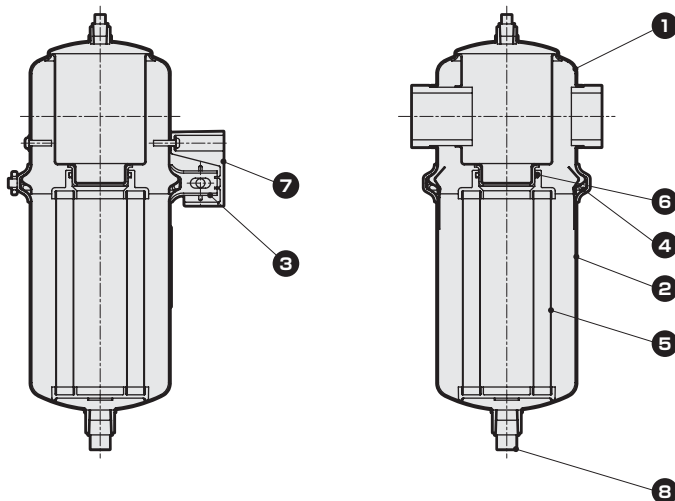


部品リスト

No.	部品名	材質
1	カバー	SUS304
2	ボウル	SUS304
3	バンド	SUS304
4	Oリング	NBR
5	エレメント	
6	Oリング	NBR
7	バンドカバー	ポリアミド
8	エレメントライフインジケータ	
9	ニップル	SUS304
10	ボールバルブ	C3771、PTFE、SUS 他
11	ドレン排出器	DT3000-15-W

ドレン排出器、ボールバルブは添付されております。
エレメントライフインジケータはMタイプのみ装備されて
おります。

●Xタイプ



部品リスト

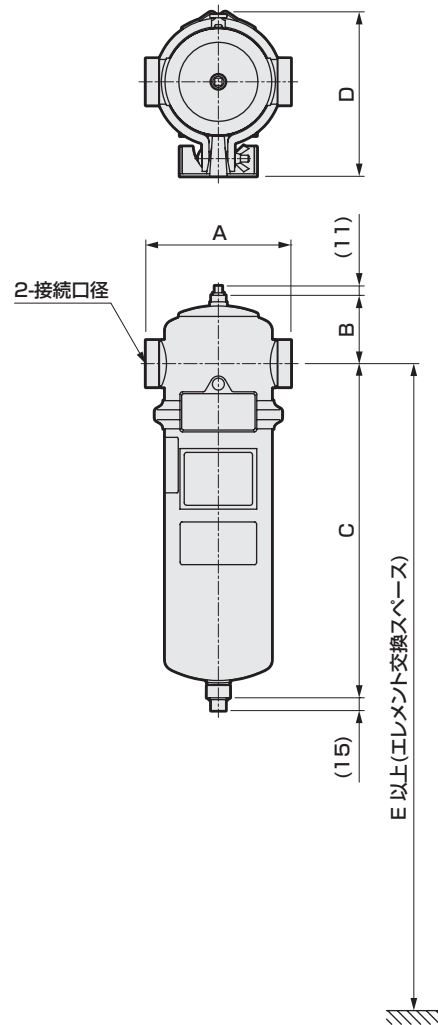
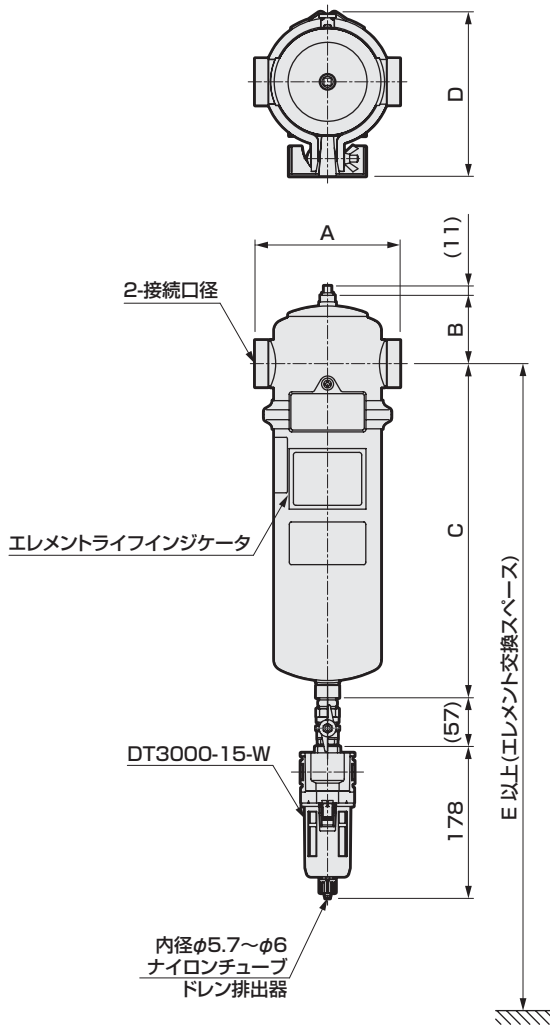
No.	部品名	材質
1	カバー	SUS304
2	ボウル	SUS304
3	バンド	SUS304
4	Oリング	NBR
5	エレメント	
6	Oリング	NBR
7	バンドカバー	ポリアミド
8	プラグ	SUS304

AF4000 Series

外形寸 図

●AF4004P/S/M~AF4020S/M

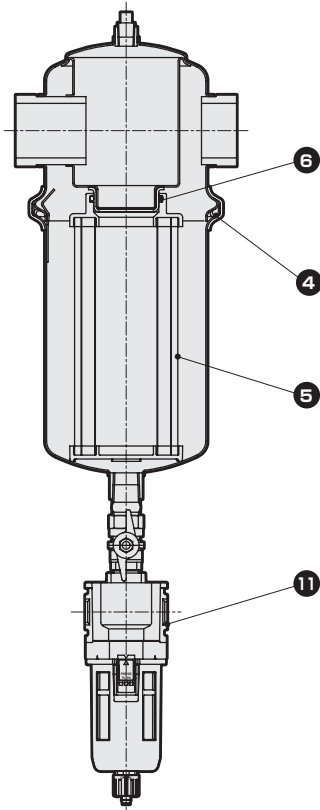
●AF4004X~AF4020X



形番	接続口径	A	B	C	D	E
AF4004P/S/M/X-25	Rc1	160	72.5	209	192.7	570
AF4007P/S/M/X-40	Rc1 ¹ / ₂	170	80	283.5	192.7	730
AF4010P/S/M/X-40	Rc1 ¹ / ₂	170	80	391.5	192.7	940
AF4013P/S/M/X-50	Rc2	173	86.5	478	192.7	1100
AF4020S/M/X-50	Rc2	173	86.5	635	192.7	1420

エレメントライフインジケータはMタイプのみにも装備されております。
E寸 はメンテナンススペースを示します。
ドレン排出器及びボールバルブは添付されております。

消耗部品リスト



消耗部品リスト

消耗品キット番号 形式名	Oリング④	ドレン排出器⑪
AF4004※-25	AF4004P-QFL-391648	DT3000-15-W
AF4007※-40		
AF4010※-40		
AF4013※-50		
AF4020※-50		

※印にはP/S/M/Xのシリーズ名が入ります。
Xシリーズにはドレン排出器は取付きません。

エレメント

消耗品キット番号 形式名	Pタイプ エレメント	Sタイプ エレメント	Mタイプ エレメント	Xタイプ エレメント
AF4004※-25	AF4004P-KFL-391451	AF4004S-KFL-391461	AF4004M-KFL-391471	AF4004X-KFL-391481
AF4007※-40	AF4007P-KFL-391452	AF4007S-KFL-391462	AF4007M-KFL-391472	AF4007X-KFL-391482
AF4010※-40	AF4010P-KFL-391453	AF4010S-KFL-391463	AF4010M-KFL-391473	AF4010X-KFL-391483
AF4013※-50	AF4013P-KFL-391454	AF4013S-KFL-391464	AF4013M-KFL-391474	AF4013X-KFL-391484
AF4020※-50	—	AF4020S-KFL-391465	AF4020M-KFL-391475	AF4020X-KFL-391485

※にはP/S/M/Xのシリーズ名が入ります。
エレメントキットはOリング④とエレメント⑤のキットです。
MタイプエレメントのみOリング④、エレメント⑤、電池のキットとなります。

関連商品

大形メインラインフィルタ AF3000 シリーズ

- 低圧損エメントの採用により省エネに貢献。圧力損失は、従来の約 1/2。
- 差圧計標準装備でエメントの寿命管理が容易。
- 取付脚標準装備のため、配管設計、配管作業が容易。
- エメント交換は、上部フランジを外して回すだけの楽々メンテナンス
- 16~256m³/min。4タイプ 40機種で幅広い用途に対応。

カタログ No.CB-024S



大形メインラインフィルタ AF5000 シリーズ

- ステンレスベッセルの採用によりオイルフリーエアに対応
- 低圧損エメントの採用により省エネに貢献。圧力損失は従来の約 1/2。
- エアの空吹きが一切ない新強制排出形ドレン排出器を標準装備。(P・Sタイプ)
- スイッチ出力付差圧インジケータ搭載のため、エメント寿命の遠隔管理が可能。
- P.S.M.X (用途別エメントタイプ名)、各タイプで共通ベッセル使用のため、レイアウト設計が容易でスッキリした配管が可能

カタログ No.CB-024S

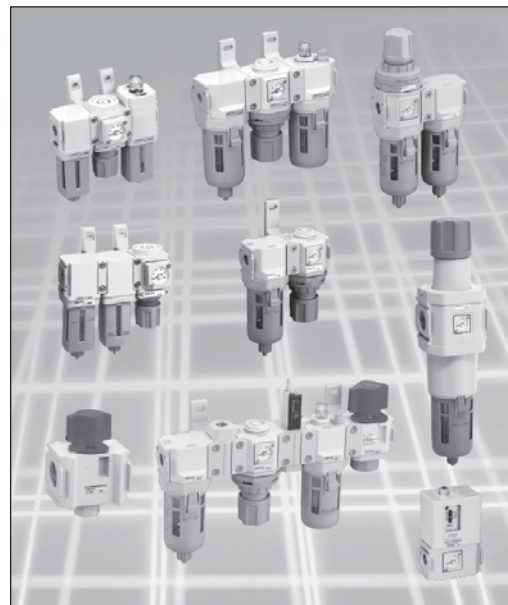


関連商品

モジュラータイプセレックス FRL 標準白色シリーズ

- F.R.L 各機器の主要寸法をコンパクトに統一したモジュール設計。
- 高寿命エレメントを採用。
- シリーズ、オプション、バリエーションの充実でシステムアップ対応が容易に。
 - ・ コンビネーション(C10※ 0～ C80※ 0)
 - ・ フィルタ・レギュレータ(W1000～ W8000)
 - ・ フィルタ(F1000～ F8000)
 - ・ オイルミストフィルタ(M1000～ M8000)
 - ・ レギュレータ(R1000～ R8000)
 - ・ ハブリケータ(L1000～ L8000)
 - ・ スナップドルン(DT3000、4000)

カタログ No.CB-024S



スーパードルン DB1000・DB3000 シリーズ

- センサによるドレン検出タイプ
- 高信頼レベルセンサ使用
- 自己判断機能付電子回路の採用により、常に排出状態を監視し、LED で表示
- ドレンの任意排出が可能
- オイルフリー化に対応 (DB3000 シリーズ)
- 省エネ

カタログ No.CB-024S



お問合せは
お近くの営業所へどうぞ

CKD株式会社

東 北

- 北上営業所
〒024-0034 岩手県北上市諏訪町2-4-26
TEL (0197) 63-4147 FAX (0197) 63-4186
- 仙台営業所
〒984-0015 仙台市若林区卸町2-2-1(パックス2・1階)
TEL (022) 239-1851 FAX (022) 239-1856
- 山形営業所
〒990-0834 山形県山形市清住町3-5-19
TEL (023) 644-6391 FAX (023) 644-7273

北 関 東

- さいたま営業所
〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-297-2(杉ビル6階)
TEL (048) 652-3811 FAX (048) 652-3816
- 茨城営業所
〒300-0847 茨城県土浦市卸町1-1-1(関鉄つくばビル4階C)
TEL (029) 841-7490 FAX (029) 841-7495
- 宇都宮営業所
〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷3-1-7(NBF宇都宮ビル3階)
TEL (028) 638-5770 FAX (028) 638-5790
- 太田営業所
〒373-0813 群馬県太田市内ヶ島町946-2(大機総合ビル1階)
TEL (0276) 45-8935 FAX (0276) 46-5628

南 関 東

- 東京営業所
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1(文化放送メディアプラス4階)
TEL (03) 5402-3628 FAX (03) 5402-0122
- 立川営業所
〒190-0022 東京都立川市錦町3-2-30(朝日生命立川錦町ビル3階)
TEL (042) 527-3773 FAX (042) 527-3782
- 千葉営業所
〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-12-5(朝日生命津田沼ビル5階)
TEL (047) 470-5070 FAX (047) 493-5190
- 横浜営業所
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-17-19(日経第15ビル4階)
TEL (045) 475-3471 FAX (045) 475-3470
- 厚木営業所
〒243-0035 神奈川県厚木市愛甲1212-3
TEL (046) 226-5201 FAX (046) 226-5208
- 甲府営業所
〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居1509
TEL (055) 224-5256 FAX (055) 224-3540
- 東京支店
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1(文化放送メディアプラス4階)
TEL (03) 5402-3620 FAX (03) 5402-0120

北 陸 ・ 信 越

- 長岡営業所
〒940-0088 新潟県長岡市柏町1-4-33(高野不動産ビル2階)
TEL (0258) 33-5446 FAX (0258) 33-5381
- 松本営業所
〒399-0033 長野県松本市大字笹賀5945
TEL (0263) 25-0711 FAX (0263) 25-1334
- 富山営業所
〒939-8071 富山県富山市上袋100-35
TEL (076) 421-7828 FAX (076) 421-8402
- 金沢営業所
〒920-0025 石川県金沢市駅西本町3-16-8
TEL (076) 262-8491 FAX (076) 262-8493

東 海

- 名古屋営業所
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL (0568) 74-1371 FAX (0568) 77-3291
- 豊田営業所
〒473-0912 愛知県豊田市広田町広田103
TEL (0565) 54-4771 FAX (0565) 54-4755
- 静岡営業所
〒422-8035 静岡県静岡市駿河区宮竹1-3-5
TEL (054) 237-4424 FAX (054) 237-1945
- 浜松営業所
〒435-0016 浜松市東区和田町438
TEL (053) 463-3021 FAX (053) 463-4910
- 四日市営業所
〒512-1303 三重県四日市市小牧町字高山2800
TEL (059) 339-2140 FAX (059) 339-2144
- 名古屋支店
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL (0568) 74-1356 FAX (0568) 77-3317

関 西

- 大阪営業所
〒550-0001 大阪府西区土佐堀1-3-20
TEL (06) 6459-5775 FAX (06) 6446-1955
- 大阪東営業所
〒570-0083 大阪府守口市京阪本通1-2-3(損保ジャパン守口ビル6階)
TEL (06) 4250-6333 FAX (06) 6991-7477
- 滋賀営業所
〒524-0033 滋賀県守山市浮気町字ノ町300-21(第2小島ビル4階)
TEL (077) 514-2650 FAX (077) 583-4198
- 京都営業所
〒612-8414 京都市伏見区竹田段川原町35-3
TEL (075) 645-1130 FAX (075) 645-4747
- 奈良営業所
〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町460-15(オッシュメ・ロジナ1階)
TEL (0743) 57-6831 FAX (0743) 57-6821
- 神戸営業所
〒673-0016 兵庫県明石市松の内2-6-8(西明石スポーツビル3階)
TEL (078) 923-2121 FAX (078) 923-0212
- 大阪支店
〒550-0001 大阪府西区土佐堀1-3-20
TEL (06) 6459-5770 FAX (06) 6446-1945

中 国

- 広島営業所
〒730-0029 広島市中区三川町2番6号(くれしん広島ビル3階)
TEL (082) 545-5125 FAX (082) 244-2010
- 岡山営業所
〒700-0916 岡山県岡山市北区西之町10-104
TEL (086) 244-3433 FAX (086) 241-8872
- 山口営業所
〒747-0801 山口県防府市駅南町6-25
TEL (0835) 38-3556 FAX (0835) 22-6371

四 国

- 高松営業所
〒761-8071 香川県高松市伏石町2158-10
TEL (087) 869-2311 FAX (087) 869-2318
- 松山営業所
〒790-0053 愛媛県松山市竹原2-1-33(サンライト竹原1階)
TEL (089) 931-6135 FAX (089) 931-6139

九 州

- 福岡営業所
〒812-0013 福岡県博多区博多駅東1-10-27(アジア博多ビル5階)
TEL (092) 473-7136 FAX (092) 473-5540
- 熊本営業所
〒869-1103 熊本県菊池郡菊陽町久保田2799-13
TEL (096) 340-2580 FAX (096) 340-2584

本 社

- 本社・工場
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL (0568) 77-1111 FAX (0568) 77-1123
- 営業本部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL (0568) 74-1303 FAX (0568) 77-3410
- 海外事業本部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL (0568) 74-1338 FAX (0568) 77-3461

お客様技術相談窓口	フリーダイヤル ☎0120-771060
	受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00 (土日、休日除く)

CKD Corporation

- 2-250 Oujj Komaki, Aichi 485-8551, Japan
- PHONE +81-(0)568-74-1338 FAX +81-(0)568-77-3461

U.S.A.

CKD USA CORPORATION

- HEADQUARTERS
4080 Winnetka Avenue, Rolling Meadows, IL 60008 USA
PHONE +1-847-368-0539 FAX +1-847-788-0575
- CINCINNATI OFFICE
- SAN ANTONIO OFFICE
- SAN JOSE OFFICE

Europe

CKD EUROPE BRANCH

- De Fruittuinen 28 Hooftdorp 2132NZ The Netherlands
PHONE +31-(0)23-5541490 FAX +31-(0)23-5541491
- CZECH OFFICE
- UK OFFICE
- GERMAN OFFICE

Malaysia

M-CKD PRECISION SDN.BHD.

- HEADQUARTERS
Lot No.6, Jalan Modal 23/2, Seksyen 23, Kawasan, MIEL,
Fasa 8, 40300 Shah Alam, Selangor Darul Ehsan, Malaysia
PHONE +60-(0)3-5541-1468 FAX +60-(0)3-5541-1533
- JOHOR BAHRU OFFICE
- MELAKA OFFICE
- PENANG OFFICE

Thailand

- CKD THAI CORPORATION LTD.
- SALES HEADQUARTERS-BANGKOK OFFICE
Suwan Tower, 14/1 Soi Saladaeng 1, North Sathorn Rd.,
Bangrak, Bangkok 10500 Thailand
PHONE +66-(0)2-267-6300 FAX +66-(0)2-267-6305
- LAEMCHABANG OFFICE
- NAVANAKORN OFFICE
- EASTERN SEABORD OFFICE
- LAMPHUN OFFICE
- KORAT OFFICE
- AMATANAKORN OFFICE

- Singapore
- CKD SINGAPORE PTE LTD.
705 Sims Drive #03-01/02, Shun Li Industrial Complex,
387384 Singapore
PHONE +65-6744-2623 FAX +65-6744-2486

Taiwan

- 台湾喜開理股份有限公司
- TAIWAN CKD CORPORATION
台北縣新莊市中山路一段109號16樓-3
16F-3, No.109, Sec.1, Jhongshan Rd., Shihjhuang City, Taipei
County 242, Taiwan (R.O.C)
PHONE +886-(0)2-8522-8198 FAX +886-(0)2-8522-8128

China

- 喜開理(上海)機器有限公司
- CKD(SHANGHAI)CORPORATION
- 営業部/上海事務所(SALES HEADQUARTERS / SHANGHAI OFFICE)
中国上海市徐汇区虹梅路1905号遠中科研大樓6樓601室
Room 601, Yuan Zhong Scientific Research Building,
1905 Hongmei Road, Shanghai, 200233, China
PHONE +86-(0)21-61911888 FAX +86-(0)21-60905356
- 無錫事務所(WUXI OFFICE)
- 南京事務所(NANJING OFFICE)
- 杭州事務所(HANGZHOU OFFICE)
- 武漢事務所(WUHAN OFFICE)
- 青島事務所(QINGDAO OFFICE)
- 蘇州事務所(SUZHOU OFFICE)
- 北京事務所(BEIJING OFFICE)
- 天津事務所(TIANJIN OFFICE)
- 長春事務所(CHANGCHUN OFFICE)
- 大連事務所(DALIAN OFFICE)
- 西安事務所(XIAN OFFICE)
- 重慶事務所(CHONGQING OFFICE)
- 成都事務所(CHENGDU OFFICE)
- 広州事務所(GUANGZHOU OFFICE)
- 深圳事務所(SHENZHEN OFFICE)
- 東莞事務所(DONGGUAN OFFICE)

Korea

- KKD KOREA CORPORATION
3rd Fl. Sam Young B/D, 371-20
Sinsu-Dong, Mapo-Gu, Seoul, 121-110, Korea
PHONE +82-(0)2-783-5201~5203 FAX +82-(0)2-783-5204

改訂内容
・誤記修正

本カタログに記載の製品及び関連技術は、外国為替及び外国貿易法のキャッチオール規制の対象となります。
本カタログに記載の製品及び関連技術を輸出される場合は、兵器・武器関連用途に使用されるおそれのないよう、ご留意ください。
The goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are subject to complementary export regulations by Foreign Exchange and Foreign Trade Law of Japan.
If the goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are to be exported, laws require the exporter to make sure they will never be used for the development or the manufacture of weapons for mass destruction.

- このカタログに掲載の仕様および外観を、改善のため予告なく変更することがあります。
- Specifications are subject to change without notice. © CKD Corporation 2010 All copy rights reserved.